

地域	北海道札幌市	認定日	平成23年2月2日	1-22-060
事業分類	製造(繊維・同製品)	テーマ分類	衣食住	

事業名: 肢体不自由者向けイージーオーダー型トータルウェア(ファッション)開発事業

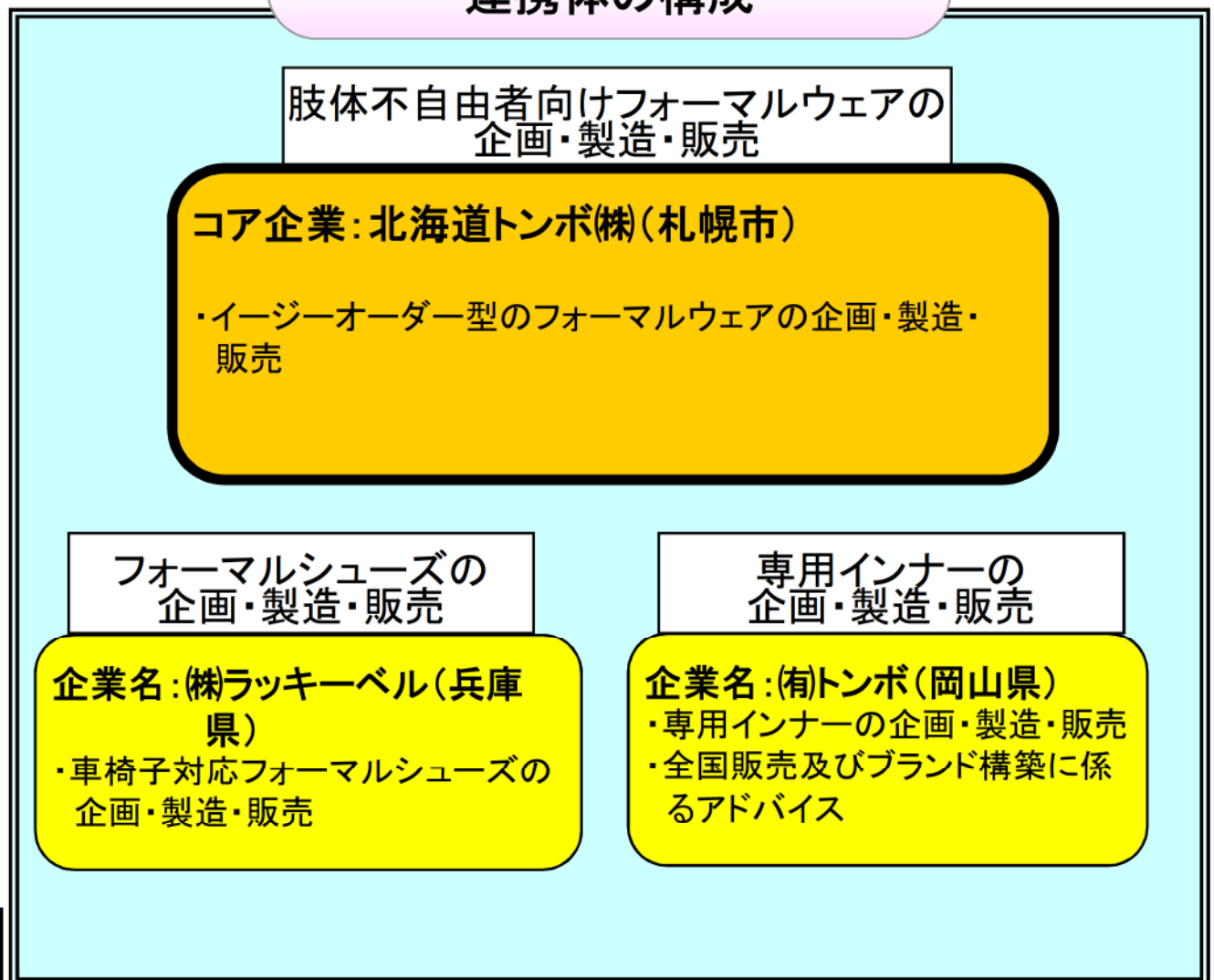
○事業概要(新規性、市場性等)

- ・北海道トンボ(株)は長年に亘る制服の販売を通じ、とりわけ特別支援学校の生徒等肢体不自由者がフォーマルウェアの購入に苦労している現状を解決すべく、入学式や卒業式、冠婚葬祭などの場で着用できるウェア等の開発に着手する。
- ・本事業では介助者の有無及び不自由部位に応じて型紙のパターン化を行い、デザイン性と機能性に優れかつ割安な価格で提供できるイージーオーダー型のフォーマルウェアを開発する。
- ・また、容易にコーディネートが可能とする、ウェアに適した専用インナーと車椅子に対応した靴を併せて開発し、肢体不自由者向けのトータルウェアとして提供するを図る。

連携体の構成

事業推進体制

- 人間工学分析・アドバイス
- 北海道立工業試験場



支援予定メニュー

- ①補助金
- ②販路開拓支援

肢体不自由者が抱える服の悩み

- ・冠婚葬祭や改まった場に着ていく服がない
- ・そのまま着られる服がない、修理にお金がかかる
- ・お店で採寸するのが難しい
- ・障がい者が着られるオシャレな服がない
- ・トイレが大変で外出が消極的になる
- ・服の脱ぎ着が大変

肢体不自由者の父母の方向けアンケート結果概要

実施時期: 平成22年7月から8月
集計人数: 肢体不自由者の父母39名
寄せられた意見:
(服で困ったこと)

- ・腕を通しにくい
- ・着せにくい
- ・脱がせづらい
- ・ボタンがはめにくい
- ・着た状態で動きにくい
- ・トイレがしにくい
- ・手入れや洗濯がしにくい
- ・見た目が良くない
- ・価格が高い など

フォーマルウェア開発イメージ

- 着脱しやすいよう、素材をストレッチ性に富んだものに。
- 着脱しやすいよう、背中部にファスナーを取り付け。
- 着脱仕様のパターン化を行う。
- 車椅子に対応した短い着丈に。
- トイレしやすいよう、ズボンの開口部を広く。

専用インナー開発イメージ

- 着脱しやすいよう、磁石型ボタンの採用や開襟部を広げる。
- 洗濯にも耐えうる素材。
- 通気性のあるメッシュ素材を使用。

フォーマルシューズ開発イメージ

- 履きやすく、かつ脱げにくいというニーズを満たすため、靴ひもをマジックテープに変更したり、スリッパ形状を脱げにくく改良するなど多角的に検討。
- 見た目がフォーマルで、ウェアに合ったデザインと素材のフォーマルシューズを使用。